



平成 19 年 8 月 16 日

各 位

会 社 名 応用技術株式会社
代 表 者 代表取締役社長 谷 澤 寿 一
(J A S D A Q ・ コード 4 3 5 6)
問 合 せ 先 取締役コーポレート部門担当 前 原 夏 樹
電 話 番 号 06-6373-0440 (代表)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 19 年 2 月 23 日付当社「連結決算の開始及び平成 19 年 12 月期の連結業績予想について」及び同日付「平成 18 年 12 月期決算短信（非連結）」にて発表いたしました平成 19 年 12 月期中間期における連結・個別業績予想を下記のとおり修正します。

記

1. 平成 19 年 12 月期中間期（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）連結業績予想の修正

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回発表予想（A）	2,900	75	70
今回修正予想（B）	2,910	191	182
増減額（B - A）	10	116	112
増減率（B - A） / （A）	0.3%	154.7%	160.0%
前期実績（平成 18 年 6 月中間期）	-	-	-

（注）当期より連結財務諸表を作成しております。

2. 平成 19 年 12 月期中間期（平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 6 月 30 日）個別業績予想の修正

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	中間純利益
前回発表予想（A）	1,650	70	67
今回修正予想（B）	1,547	107	128
増減額（B - A）	103	37	61
増減率（B - A） / （A）	6.2%	52.9%	91.0%
前期実績（平成 18 年 6 月中間期）	2,770	64	52

（注）平成 19 年 1 月 1 日に会社分割を行っております。

3. 修正の理由

当中間期につきましては、売上高は前回発表の予想どおりとなる見込みですが、経常利益につきましては、プロジェクト管理の強化、高付加価値案件の受注促進、諸経費の削減などにより予想を上回る見込みであります。

また、中間純利益につきましては、前々期より安定した利益体質を保っていることから、見合わせていました繰延税金資産の計上を当中間期より行ったため、当初予想を上回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、今後の計画の進捗状況を見極めたうえで、必要に応じてあらためて公表する予定です。

4. ご参考

当社は、平成19年1月1日にS Iサービス部門を会社分割の方法により100%子会社を設立し、分社化いたしました。

当期より連結財務諸表を作成しておりますので、前年同期比は記載しておりませんが、前年同期を単体で、当年を連結で比較した場合、下記のとおりとなります。

経営成績の進捗状況

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
19年6月中間期(連結)	2,910	191	182
18年6月中間期(非連結)	2,770	64	52

(注) 上記の業績につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上